

N予備校 大学受験講座 講座体系図

N予備校で大学受験を目指す人のために、開講している講座と、各講座の目標レベルをまとめています。大学受験では、自分の学力の現在地と目的地の距離を知り、着実に埋めていくことが大切です。この講座体系図を使って、限られた時間の中で効率よく距離を埋めていきましょう。

●講座体系図の使い方

① 目的地を確認する
「目標レベル」と「大学対応表」から、自分の志望校にあたるレベルがどこになるのかを確認しましょう。

② 現在地を確認する
「偏差指標」から、模試の成績などを元に、自分が今どのレベルにいるのかを確認しましょう。

③ 現在地と目的地の道筋を確認する
現在地と目的地が分かったら、右側の教科と講座を確認しましょう。現在地のレベルと、目的地のレベルのあいだにあるのが、あなたが取り組むべき講座です。受講する講座がわかったら、ホームから科目ごとにコースを選んで受講しましょう。受講するボタンを押すと、マイコースの「課外授業」タブに追加されます。

例：現在地がレベル2、目的地がレベル5の場合 (英語・数学) → 英語…ゼロから英語、英文読解ベーシック、英文法ベーシック → 数学…中学復習数学、数学I・Aベーシック、数学I・Aスタンダード → この講座の完走を目指そう！

●大学対応表

目標レベル	最難関	難関	国公立大	私立大	目標レベル	中堅	国公立大	私立大
5	最難関		東京大(理III)、京都大(医)	-	7	中堅	筑波大、東京外国語大、お茶の水女子大、千葉大、東京都立大、横浜国立大	明治大、青山学院大、立教大、法政大、中央大、立命館大、関西大、学習院大、私立大薬学部など
9		難関	東京大、京大、一橋大、東京工業大、国公立大医学部	慶應義塾大、早稲田大、私大医学部	6		地方国公立大	-
8			北海道大、東北大、名古屋大、大阪大、九州大	東京理科大、上智大、関西学院大、同志社大	5		-	日本大、東洋大、駒澤大、専修大、京都産業大、近畿大、甲南大、龍谷大など

(2023年4月改訂)

